

♪ ミュージアム・コンサート ♪

藤田 嗣治が惹かれた踊りと調べ

藤田嗣治が記した随筆の朗読とともに、藤田が惹かれ、
愛した踊りと調べをお楽しみいただくひとときです。

藤田嗣治は《秋田の行事》を描く前年の 1936 年、映画撮影のために角館を訪れています。「仙北郡の角館に冬の日を送った時が、就中思い出に深い頁を綴り込んだ。」(藤田嗣治『随筆集 地を泳ぐ』)と記した藤田が出会ったのは、郷土芸能研究家・小玉暁村率いる仙北歌踊団の歌と踊りでした。

藤田が惹かれ、愛した踊りと調べとはどのようなものだったのでしょうか。当時の数々の写真のほか、仙北歌踊団の名を受け継ぐ角館・鈴木香織社中の演奏と踊り、随筆の朗読、学芸員によるレクチャーなどで構成。藤田の心に刻まれた郷土芸能を鑑賞していただくとともに、《秋田の行事》に描き込んだ角館への思いをご堪能ください。



《秋田の行事》にも描かれた戸沢歌子さんと栄子さん
(1936年頃)

開催日時 平成 28 年 10 月 23 日(日)
開場 13 時 30 分、開演 14 時 00 分
(終了 15 時 30 分頃)

会場 秋田県立美術館 1 県民ギャラリー

出演 踊り…鈴木香織社中(仙北歌踊団)
朗読『随筆集 地を泳ぐ』
…谷地祐司(劇団はちのす)
トーク「画家の心を揺さぶる調べ」
…原田久美子(学芸員)

主催 秋田県立美術館
秋田県立美術館指定管理者
公益財団法人 平野政吉美術財団

参加無料です。電話でお申し込みを受け付けております。

秋田県立美術館指定管理者
公益財団法人 平野政吉美術財団
Tel.018-853-8686 Fax.018-836-0877